



真理探求

甲州市立勝沼中学校
2024年 1月24日発行
第12号
文責 校長 三枝敏明

校訓「真理探求」

全校生徒数:231人 (1年:68人 2年:82人 3年:81人)

学校教育目標 「たくましく心豊かで実践力のある生徒の育成」

甲州市学校教育 基本理念 「人・自然・ふるさとを愛する甲州教育」

3学期スタート

新年を迎えました。令和6年の元日、最大震度7の地震が能登地方を襲いました。被災地に思いを馳せるたびに、いたたまれない気持ちになります。被災された皆様に、心からお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます。

3学期は1年のまとめの学期、来年度への準備の学期となります。3年生は3年間お世話になった学び舎に感謝の気持ちを抱きながら、高校への進学に向けて1日1日を大切に過ごしてください。1・2年生は卒業する3年生への感謝の気持ちを抱きながら来年度を見据え、心を充実していきましょう。

3学期の抱負

始業式での各学年代表「3学期の抱負」を掲載します。

□1年生代表 1年A組 西海 羽菜 さん

来年の4月には新入生を迎え、私達も先輩になります。私は後輩から頼りにされるような先輩になりたいと思います。3学期は新入生の手本となり、先輩を支えていく二年生になるための準備の期間にしたいです。そのためにまずは、生活の質を高めていきたいです。

その中でも特に学習の質を高めることに力を入れていきたいです。具体的には毎日の授業や家庭での学習にしっかりと取り組むことです。授業評価では忘れ物や無駄口、準備不足などが課題でした。それらの課題を克服するためにみんなで声を掛け合いたいです。そして評価オール5を継続させ、それが当たり前といえる状態にしたいです。家庭学習では今まで取り組んできた自学ノート「サンサンノート」の質を高めていきたいです。(中略)

もうすぐスキー教室があります。スキー場には多くの一般の方がいると思います。人に言われる前に行動し、周りの人たちの迷惑にならないようにしたいです。脱いだ靴を揃える、元気にあいさつをする、インストラクターの話をしっかり聞くなど、毎日取り組んでいることをいつものようにしっかりできるか試すチャンスです。一人ひとりが勝中生だということを自覚し、周りの人に「当たりの前のことが習慣になっている学校なのだ」と示せるような行動をみんなであっていきたいです。このスキー教室での体験を通して私達の課題が見えてくると思います。集団として更に成長した、新入生から頼りにされる先輩に近づきたいです。

□2年生代表 2年A組 柳場 皓貴 さん

皆さん、あけましておめでとうございます。今年度もいよいよ3学期となりました。進級するまでおよそ三ヶ月です。私達二年生にとって「三年生になるための0学期」と言われる大切な時期です。私は、この大事な時期に成し遂げたいことが二つあります。

一つ目は提出物忘れを大幅に削減することです。私達二年生の大きな課題は提出物を出さない人が多いことです。提出物を期限内に出すことは社会に出ても守らなければならないことです。この重要な時期だからこそ提出物に対する意識を改めていくことが大切であると考えています。

二つ目は授業の態度を改善することです。最近、授業中に話してばかりで先生の話をおろそかにすることが多々ありました。こんなことが続けば大切なことを聞き逃したり、危険な事態が起きてしまうかもしれないです。怪我などを防ぐためにも先生の話をおろそかにせず、徹底していきたくて考えています。この他にも二学期で得た反省や教訓を生かしていき、より良い学年にしていきたいと思います。

□3年生代表 3年C組 平山 楽 さん

2学期は勝沼中学校のメインイベントとなる最後の紫薫祭をやり遂げ、学年全体で最高学年としての意識が強まりました。そして、教達検や到達度のテストで受験生としての意識が強まりました。一方で挨拶や返事が小さかったり、メリハリがつけられないなど生活面での課題が多く取り上げられました。

3学期には良いところを伸ばし、課題点を改善していきたいです。そのために3つのことに力を入れて取り組んでいきたいです。始めに、3学期は多くの仲間達が受験を控え、みんなが自分の志望校に合格できるよう、受験に向けて全力で学習に取り組んでいます。時にはプレッシャーに押し潰されそうになって苦しくなったり逃げ出したくなる時もあると思います。そんな時に、仲間たちと支え合い、励まし合い、切磋琢磨できるような雰囲気や環境を学年全体で協力して創っていきたいです。次に、最高学年である私達は、常に勝沼中学校の先頭に立ち、下級生たちの見本となるような行動を取らなければいけません。そのためには、当たり前なことを当たり前にしなければいけません。挨拶、返事、メリハリをつけるなど、2学期に学年で出た課題に対して全員で向き合い、解決し、最高の最高学年として卒業していきたいです。

最後に、義務教育最後の3学期をみんなで全力で楽しんでいきたいです。4月になれば小学校のときから一緒にいる仲間や、中学校でできた多くの仲間たちとは別々の道を歩みはじめ、新しい環境で過ごすこととなります。新しい環境に慣れることはそう簡単ではないと思います。そんな時に今の仲間たちと過ごした楽しい思い出や記憶がみんなの心の支えになればいいと思います。

勝沼中史上最高の最高学年を目指し全員が協力していきましょう。そして全員が笑顔で卒業して行きたいです。

アンサンブルコンテスト

12月17日(日)に行われた山梨県アンサンブルコンテストにおいて本校吹奏楽部の「管楽打楽器八重奏」が銀賞に輝きました。チューバ・トロンボーン・トランペット・ホルン・アルトサクソ・クラリネット・フルート・打楽器で「5つの宮廷舞曲」を演奏しました。練習の成果が発揮され、達成感・充実感のある演奏でした。

スキー教室(1年生)

1月18日(木)に1年生は、スローガン「協力・絆・全力発芽 ～Have a fun Skiing～」のもとシャトレゼスキーリゾート八ヶ岳でスキー教室を行いました。天候にも恵まれ、スキーができる楽しさを身体全体で味わうことができました。スキーの技術向上のみならず集団としての行動やきまりを意識することもできました。

わだつみ平和文庫見学(2年生)

「わだつみ平和文庫」

甲州市塩山の旧中村医院の院長であった中村克郎さんの「戦争の悲劇を二度と繰り返してはならない」という意思を、娘の中村はるねさんが引き継ぎ、医院を改築し、平成20年10月に開館。

2年生は1月18日(木)に「わだつみ平和文庫」見学を行いました。

克郎さんの兄であり、太平洋戦争で犠牲となった徳郎さんの「勉学に対する熱い思い・戦争終結や

平和を希求する強い思い」を知ることで、「平和を願う心と自由に学ぶこと」の大切さを感じとることができました。

新入生学校説明会

1月19日(金)の午後、新入生及び保護者の皆様方にお集まりいただき「令和6年度入学予定者学校説明会」を実施しました。生徒会本部役員が、中学校生活への理解と不安解消のため、生徒会活動や学校生活に関するプレゼンテーションを行いました。ユーモアを交えた説明の場面も見られ、和やかな有意義な時間となりました。